

第6回バスツアー

色とりどりの花と鳥 花鳥園

ボタン鍋に舌つづみ ユニトピアささやま

第6回バスツアーが3月22日(日)におこなわれました。あいにくの雨模様でしたが、参加者130人は午前8時50分、バス3台で医療生協前を出発、神戸花鳥園に向かいました。

1時間足らずで神戸空港にほど近いポートアイランドの花鳥園に到着。総面積4ha、温室面積16,000㎡という広大な園内に咲き乱れる、ベゴニア、フクシア、エンジェルストランペット、スイレンなどの花を觀賞し、ふくろう、インコ、鴨などさまざまな鳥と触れ合ったりしました。ペンギンのえさやりや、ふくろうの飛行ショーも人だかりでした。

2時間ほどで花鳥園をあとにし、12時30分ごろには篠山市のユニトピアささやまに到着、ボタン鍋付の昼食に舌つづみをうちました。そのあとは、温泉に入るなど、くつろいで過しました。

3時30分ごろユニトピアを出発し、帰途につきましたが、中国道の赤松SA付近では雷が鳴り、雨が激しくなりました。高速道路の渋滞のため、予定より1時間遅れて午後6時すぎに医療生協前に到着。お疲れ様でした。



きれい
やったねえ!



もう少し長く
おりたかった
わあ...



ペンギンの朝食に見入る
参加者(花鳥園)

▼参加者の声...「バスツアーにはずっと参加させてもらってるけど、雨ははじめてやねえ。お天気さえよかったら...」

お料理は
よかった

お天気やったら
散策したのに
残念。



ボタン鍋は絶品でした
(ユニトピアささやま)

阪南医療生活協同組合 第18回通常総代会開催について

2009年4月1日 理事長 黒石 光男
つぎのとおり、第18回通常総代会を開催します。

日 時 2009年6月28日(日)午後1時30分～4時

場 所 阪南医療生協2F

議 題 2008年度事業報告および決算報告承認の件
2009年度事業計画および予算案承認の件ほか

セキ、タンに苦しむ毎日 公正判決を求める署名にご協力を

アスベスト国賠訴訟原告 藪内 昌一さんに聞く



アスベスト国家賠償請求裁判の原告の一人としてがんばっておられる藪内昌一さん(67歳)に話を聞きました。

——石綿肺になったのは

泉南市の石綿紡績工場で20年以上働きましたが、そこで石綿肺になったのです。セキやタンがひどいので、カゼかぜんそくかと思い、病院で診てもらいましたが、なかなか治りませんでした。レントゲンを撮ってもらったりしましたが、石綿肺とは言われませんでした。

そのうちに、阪南市のサラダホールで開かれた市民の会の集いに誘われて参加し、石綿被害ではないかと思い、阪南医療生協診療所で水嶋先生に診てもらいました。石綿肺だと診断され、労災認定を受けました。

——現在はどんな症状ですか。

セキやタンがひどく、夜寝ていても飛び起きることがあります。タンが詰まって、ティッシュペーパーを半箱くらい使うことがあります。1週間に1度は阪南医

療生協診療所で、点滴を受けています。それに直腸ガンの手術を受けたので、薬を10種類くらい飲んでいて、大変です。

——石綿被害者の皆さんが国家賠償訴訟をおこなっていますね。

泉南地域は、古くから石綿工場があり、100年にわたって石綿紡織業が発展しました。

その結果、石綿肺や肺ガン、中皮腫などの被害が発生し、石綿工場がなくなっても、工場で働いていた人だけでなく、近所の住民のなかにも被害で苦しんでいる人がたくさんいます。それで2006年5月に被害防止の規制や対策を怠ってきた国の法的責任の明確化と、被害の救済を求めて、全国ではじめて裁判をおこなしました。現在28人が原告になっています。

——裁判を勝たせる会ができましたね。

原告の私たちは、全国のあちこちによばれて訴えにいたりしています。私も東京などへ行きました。昨年11月、大阪泉南地域のアスベスト国家賠償訴訟を勝たせる会が発足し、裁判を支援してくれています。勝たせる会は、公正判決を求める署名を30万人分集める活動にとりくんでいます。ぜひ多くの方にご協力をお願いしたいと思います。

——阪南医療生協診療所の印象は

看護婦さんはじめ、みなさん親切で話しやすいですね。バスツアーなど医療生協の行事にも参加させてもらっています。

——ありがとうございました。裁判がんばってください。

◎アスベスト問題学習会ひらく

泉南アスベスト国賠訴訟学習会が、4月18日(土)岸和田市立労働会館で開かれました。

大阪泉南地域のアスベスト国家賠償訴訟勝たせる会と岸和田労働組合総連合、国民救援会岸和田支部が共催したもの。学習会には40人が参加、原告弁護団の村松昭夫弁護士が泉南地域におけるアスベスト被害の状況と訴訟の意義、勝利の展望について、わかりやすく説明しました。また原告の蓑田努さん(医療生協職員)と岡田陽子さんが訴えをおこないました。

7.19シンポジウム“ストップ ザ 医療崩壊”

と き 7月19日(日)13時30分～16時30分(12時30分開場)

と ころ 堺市民会館大ホール 参加費無料

瀬戸嗣朗岸和田市民病院院長ら7人の方がよびかけ人になっています。ぜひご参加を。

主 催 シンポジウム実行委員会

認知症サポーター 養成講座ひらく



4月18日(土)阪南医療生協会議室で、認知症サポーター養成講座がひらかれました。

春木旭町支部が主催したもので、岸和田市のキャラバンメイト3人が、認知症の特徴や対応について寸劇などで説明し、参加者の質問に答えました。

病気のはなし 花粉症のメカニズムと その対策

木野 茂生(診療所医師)



～花粉症の季節を できるだけ楽に乗り切るために～

日に日に暖かくなって、今年も花粉症の季節がやってまいりました。スギやヒノキなどの花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。現在、日本人の20%以上が花粉症だといわれています。ダニや家のホコリ、ペットの毛などによって引き起こされる通年性のものに対して、季節性アレルギー性鼻炎ともいわれます。原因となる植物の種類は約60種類以上あるといわれていますが、原因となる花粉が飛ぶ季節にだけ症状が見られるのが特徴です。

鼻の3大症状(くしゃみ、鼻水、鼻づまり)だけでなく、目の症状(かゆみ、涙、充血)を伴うことも多く、のどや皮膚のかゆみ、下痢、熱感などの症状が見られることもあります。それでは、この花粉症はどのようにして起こるのか説明しましょう。

まず、私たちの体は、花粉が入ってくると、それを排除しようとして、花粉と反応する物質(IgE抗体)をつくります。これが、鼻粘膜にある肥満細胞という細胞の表面にくっついて、再び花粉が入ってきた時に、その抗体に花粉が結合します。その結果、肥満細胞から多量の化学物質(ヒスタミンなど)が分泌され、花粉を体外に追い出そうとして前述の様々な症状(鼻水で洗い流す、くしゃみで

吹き飛ばす)を起こすわけです。

それでは、この病気を少しでも軽くするためには、花粉の飛散時期に応じた早めの対処が必要です。外出を控える、洗顔やうがいを行うなど予防が第一ですが、これにも限界があります。花粉症の治療の中心はやはり薬物療法で、初期療法、導入療法、維持療法が行なわれています。まず、飛散時期の2週間前から抗アレルギー薬をはじめると効果が高いといわれています(初期療法)。これには、抗ヒスタミン薬の内服、点眼薬などが使われます。症状が重い場合は、点鼻用ステロイド薬などを併用します。

次に、導入療法ですが、これは症状が重くなってしまってから始める療法で、一時的なステロイド薬の内服や点鼻薬などが必要となります。さらに、一旦症状が軽快しても、花粉の飛散中はこれらの治療を続けることをお勧めします。

以上のように、花粉症に効く薬は症状の軽重や時期によって異なります。毎年、やってくるこの季節を快適に過ごすために、自分の症状の出方を把握して、医師とともに自分に合った治療薬とその飲み方を見つけることが大切です。

新条支部 吉井町支部が総会

新条支部が4月19日(日)総会をひらき、2009年度の方針を決めました。支部長に長谷川兼義さんを再任しました。

吉井町支部は4月26日(日)支部総会をひらき、鈴木克子支部長ほか役員を選出し、活動計画を決めました。

春木旭町支部は6月7日(日)、いよやかなの郷で支部総会を予定しています。

デイサービスひまわり家族会 「サン・ファミリー」が発足



家族介護者教室のもよう

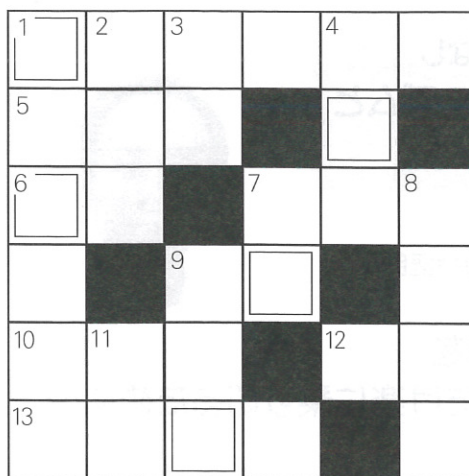
デイサービスひまわりに家族会「サン・ファミリー」が発足しました。デイサービスひまわりでは、2年前から家族介護者教室を開催し、認知症の理解、脳トレーニングなどの学習会や料理教室をおこなってきましたが、家族様同士が悩みを出し合い、交流できる場をつくろうと呼びかけたところ、多くの賛同をいただき家族会結成に至りました。

家族会の名前は、家族様に希望を募り、ひまわりの家族会という意味で、ひまわり(英語でサンフラワー)と家族(ファミリー)をあわせて、「サン・ファミリー」に決定しました。

昨年度は、介護者教室の他、デイの運動会やクリスマス会など行事に参加していただき、利用者様、職員といっしょにレクリエーションを楽しんでいただきました。また健康まつりのバザー出店にも多くの物品提供の協力をいただきました。今後はできるだけ多くの家族様が参加できるよう運営を工夫し、家族様が介護の悩みなど気持ちを気軽に語り合える場づくりをすすめていきます。

クロスワードパズル

カギを解き、二重ワクに入る文字を並べてできる言葉は何？



タテのキー

- ① 菓の効き目や商品の宣伝文句
- ② 月を鑑賞すること
- ③ とこしえ。〇〇の愛
- ④ 魚をーする
- ⑦ ↑↓貸し
- ⑧ 平凡。ーなセリフ
- ⑨ 英語で「内気な」という意味
- ⑩ おーい中村〇〇

ヨコのキー

- ① 古道具屋でーを買った
- ⑤ カナツチの人には必要
- ⑥ フリーマーケットとは日本語で〇〇の市
- ⑦ あやまち
- ⑨ 〇〇私欲
- ⑩ 役者が出演準備や休憩をする場所
- ⑫ 手を替え〇〇を替え
- ⑬ 百円ーで売る店

応募方法

官製はがきにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・阪南医療生協に対するご意見などを記入の上、左記の宛先までお送りください。

■宛先 〒596-0004

岸和田市荒木町2-2-1

8 阪南医療生活協同組合

「クイズ」係宛

■締切 2009年5月31日

(当日消印有効)

■当選者発表 正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りします。発送をもって発表にかえます。

■前回の正解は「ネンシマワリ(年始回り)」でした。

■締切 2009年5月31日

■前回の正解は「ネンシマワリ(年始回り)」でした。

生活なんでも相談
毎月第3木曜日

法律相談
毎月第3金曜日

時間：午後5時30分から 場所：阪南医療生協3階
*申し込みは、診療所受付か電話(072-441-8881)

アトピー親子の会 レインボーが総会

アトピー親子の会レインボーが4月25日総会を開きました。総会では眞鍋診療所長を講師に、「アレルギーの基本知識」を学習し、2009年度の年間計画——料理会、茶話会、楽しいクリスマス会などの日程を決めました。



レインボーでは、アレルギーで悩んでいるお母さん、心配しているおばあさんに、気軽に参加をとよびかけています。

眞鍋先生の本が出版 眞鍋先生の新しい本『食物アレルギー除去と解除の基本』が出版されました。わかりやすく、読みやすい本です。ぜひ手にとってみてください。発行・芽ばえ社、1,400円(組合員は1,200円)

変えたらアカン憲法九条

—九条の会・きしわだ4周年記念のつどい—

とき：6月14日(日) 午後1時30分開場 2時開会

ところ：マドカホール(岸和田市立文化会館)

お 話：池田香代子(作家・翻訳家、『世界がもし100人の村だったら』の著者。世界平和アピール七人委員会のメンバーとしても活躍)

協力金：500円(中学生以下無料)

主 催：九条の会・きしわだ TEL422-4876

岸和田教職員組合内

当
面
の
日
曜
健
診

5月17日・6月7日・7月12日・8月2日

いずれも 午前9:00~12:00

場所 阪南医療生協診療所

心身特診はじめました

4月から心身特診をはじめました。心療内科、花粉症、鼻炎、更年期によるあらゆる症状が対象で、完全予約制です。診察は毎月第2・第4土曜日で、担当は坂本能基医師です。

阪南医療生協診療所

●診療科目:内科・小児科・各種健康診断
TEL.072-441-8881 FAX.072-441-8977

訪問看護ステーション ひまわり

TEL.072-441-8910 FAX.072-441-8910

居宅介護支援事業所 ひまわり
介護ネットワーク

●ケアプラン作成・介護保険申請代行
TEL.072-441-1664 FAX.072-441-8910

デイサービスひまわり

TEL.072-441-1781 FAX.072-441-1781

※各事業所ともに日曜・祝祭日・お盆・年末年始は休業

阪南医療生協診療所 担当医一覧

	月	火	水	木	金	土
午前診	眞鍋 穰	岡 成光	小西芳樹 (小児科)	坂本英代	眞鍋 穰	小児科 小西芳樹 内科 交代制
午後診	休診	往診 眞鍋 穰 第3 水島 潔 (アスペクト特診)	坂本英代 往診 竹原繁芳			第4 中村賢治 (アスペクト特診) 第2・4 坂本能基 (心身特診)
夜診	第1・3・5 西谷真人 第2・4 田中陽一	休診	木野茂生	第1・3(予約診) 眞鍋 穰 (アレルギー) 第2・4(予約診) 河原林 正敏 (整形)	眞鍋 穰	午後 休診

診察は予約制です。予約専用電話 072-441-1585 【受付時間】9:00-11:30/17:30-19:00